

平成30年度 当別町財政運営計画の状況

I 計画目標と現在の状況等

○ 平成29年度決算及び平成30年度予算後における財政状況については、次のとおりです。

【1】計画目標

項目	計画目標 (平成30年度)	平成29年度決算	【参考】計画策定時 (H25決算)
実質公債費比率	12.0%以下	12.4%	16.1%
将来負担比率	125.0%以下	94.5%	125.5%
地方債残高	110億円以下	105億円	125億円
財政調整基金残高	7.0億円超	7.1億円	5.8億円

【2】財政状況

(百万円)

項目	H26決算	H27決算	H28決算	H29決算	H30当初予算
義務的経費	4,163	4,048	3,907	3,705	3,720
人件費	1,635	1,604	1,576	1,543	1,654
扶助費	896	910	964	947	903
公債費	1,632	1,534	1,367	1,215	1,163
普通建設事業費	307	458	861	779	606
その他歳出	3,925	6,202	5,308	5,231	4,923
歳出計 (α)	8,395	10,708	10,076	9,715	9,249
町税	1,994	1,958	2,073	2,060	1,953
地方交付税	3,753	3,954	3,802	3,668	3,455
国・道支出金	1,008	1,426	1,511	1,418	1,312
地方債	528	1,288	692	660	611
うち臨財債	393	391	303	301	300
その他歳入	1,312	2,350	2,250	2,108	1,918
歳入計 (β)	8,595	10,976	10,328	9,914	9,249
単年度収支 (β-α)	200	268	252	199	0
累積収支	200	268	520	719	719

【1】計画目標

- ・実質公債費比率、将来負担比率、地方債残高については、計画目標値へ向けて順調に推移している。
- ・財政調整基金残高については、引き続き適正な管理を行う必要がある。

【2】財政状況

- ・計画年度(H26～H30)での累積収支は、719万円となる見通しとなっている。
(計画策定時の累積収支は△1,331百万円)

II 今後の財政見通し

平成29年度決算後の状況を見ると、本計画の目標達成へ向けて着実に進んでいます。しかしながら、今後は公共施設等の老朽化対策等による財政負担も見込まれることから、人口減少に歯止めをかけ、町税及び地方交付税等の確保に一層努める必要があります。また、更なる事務事業の見直しや基金等の活用も視野に入れながら、歳入確保と歳出削減を進めなければなりません。平成30年度で本計画は終了しますが、引き続き財政の健全化を進めるため、次期計画等の策定と適切な財政運営が求められます。

【参考】平成29年度決算を基にした実質公債費比率及び将来負担比率の推移

